

# 監査報告書

令和3年5月26日（水）

社会福祉法人 春日福祉会

理事長 林 繁幸 殿

監事

森山 淳広

監事

原 美江

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

## 2 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

- ① 計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

- ② 令和2年度は内部監査を実施していなかったため、今後は直接会計事務に関与していない職員又は理事により、内部監査を実施することとして下さい。
- ③ 経理規程に定める予定価格を超えない随意契約は2者以上の業者から合見積をとり、算定することとして下さい。

(3) 指摘事項

- ① 処遇改善加算制度は数十年前からあったにもかかわらず、法人として申請してありませんでした。これは職員の処遇にあてるべきものであり、毎年申請すべきです。またここ近年は特定処遇改善制度も申請できますが、今年度はしていなかったのので、今後は申請するようにして下さい。

申請していないことに対し、市の方からも指導が行われていなかったことも問題です。今後は毎年申請し、職員の処遇改善に努めて下さい。

以 上